

お知らせ

「くにもプレミアム商品券」の利用期限が迫っています！

くにもプレミアム商品券及び地元スタンプキャンペーンは、利用期限が過ぎると利用できませんので、忘れずに利用してください。利用可能店舗等の詳細については、町ホームページをご覧ください。

▼利用期限 令和8年8月31日



町ホームページ

産業振興課商工観光係
☎ 585-2238

8月15日の黙祷と半旗の掲揚

8月15日は「戦没者を追悼し平和を祈念する日」として、日本武道館で政府主催の全国戦没者追悼式が開

催されます。

町においても、先の大戦で亡くなられた方々を追悼し、平和を祈念するため、黙祷と半旗の掲揚を実施します。趣旨をご理解のうえ、協力をお願いします。

▼式典当日（8月15日）の正午、各家庭や職場などで、1分間の黙祷をささげてください。

▼式典当日、各職場などにおいて半旗を掲揚してください。

福祉課社会福祉係
☎ 585-2793

個人事業税のお知らせ

個人事業税は、県内に事務所・事業所を設け、物品販売業や不動産貸付業など、法令で定められている事業を行う個人の方に納めていただく県の税金です。

今年度課税対象となる方には、県北地方振興局県税部から令和8年8月10日（金）に納税通知書をお送りする予定です。納期限までに納付してください。

▼納期限 8月31日（第

1期分）、11月30日（第2期分）※税額が1万円以下

の場合は、8月31日（金）までに一括して納めていただくことになります。

▼口座振替制度 金融機関の預金口座から自動的に納めることができます。口座振替の制度がありますので、是非御利用ください。（手続用紙は、納税通知書に同封してあります。）

▼その他 詳しくは福島県税務課ホームページ（個人事業税のページ）をご覧ください。



県ホームページ

福島県県北地方振興局県税部課税第一課不動産取得税チーム
☎ 521-2692

福島県政150周年記念フォトメッセージの募集中！

福島県では、令和8年8月21日に福島県政150周年

年を迎えることを記念し、「ふくしまのここがスキ〜」

未来へ遺したいふくしま〜」をテーマとして、フォトメッセージを募集しています。

▼募集テーマ 「ふくしまのここがスキ〜」未来へ遺したいふくしま〜」

▼募集内容 テーマに沿った写真とメッセージ

▼応募対象 福島県に想いを寄せていただいている方（県内外、個人・団体を問いません）

▼募集期間 令和8年12月28日（月）まで

▼応募方法 福島県政150周年記念特設サイト内の応募フォームから応募ください。

▼応募作品の紹介 応募いただいたフォトメッセージは、福島県政150周年記念特設サイトでご紹介します。

また、第1次締切までに応募いただいた作品は、8月21日（金）開催の「福島県政150周年記念式典」で紹介予定です。



フォトメッセージ募集

福島県文化スポーツ局文化振興課
☎ 521-8633

8月は食品衛生月間

家庭での食中毒を防止しましょう。

食中毒は毎日の家庭の食事でも発生します。特に夏場は気温が高く、細菌が増えやすくなるため、食中毒が起きやすくなります。

家庭での食事作りの食中毒予防のポイントをチェックしてみよう。

【食中毒予防の3原則】

▼食中毒菌をつけない 手洗いの徹底、器具の使い分け（肉、魚、野菜で分ける）。

▼食中毒菌をふやさない 温度管理（冷却）、常温に放置しない、作ったらすぐ食べる。

▼食中毒菌をやっつける

十分な加熱（中心部まで火を通す）。ノロウイルスは85℃90秒以上。

福島県県北保健所食品衛生チーム
☎ 534-4305

「こどもの人権相談」強化週間

福島県地方法務局と福島県人権擁護委員連合会は、全国一斉「こどもの人権相談」強化週間として、いじめや嫌がらせ、虐待、体罰などこどもの抱える人権問題について、電話及びSNS（LINE）による人権相談を実施します。相談は、人権擁護委員及び法務局職員が応じ、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

▼期間 令和8年8月28日（金）から9月3日（木）まで

▼時間 午前8時30分から午後7時まで ※8月29日（土）・30日（日）は午前10時から午後5時まで

▼電話番号 0120-0007-110（フリーダイヤル）

▼SNS LINE公式アカウント名「法務局LINEじんけん相談」

福島県地方法務局人権擁護課
☎ 534-1994

放送大学入学生募集のお知らせ

放送大学は、10月入学生を募集しています。10代から90代の幅広い世代、約8万6千人以上の学生が、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で学んでいます。授業には3つのスタイルがあり、BS放送やインターネットで視聴する、また講師から直接受ける授業があります。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、300以上の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。

1単位の授業料は6千円（入学金は別）。半年ごとに学ぶ科目だけの授業料を払うシステムです。

全国にキャンパスにあたる学習センターやサテライトスペースが設置されており、面接授業（スクーリング）の開講やサークル活動などの学生交流も行われています。

出願期間は、8月31日（月）まで（第1回）・9月9日（金）まで（第2回）

放送大学福島学習センター
☎ 024-921-7471

クニミライレポート

まちの未来づくり通信 Vol.5



町では、第6次総合計画に基づき、未来に向けた取り組みを一歩ずつ進めています。政策の動きや進捗状況など、まちづくりの「いま」をお届けします。

第6次国見町総合計画
まちづくり 5 信頼と協働のまちづくり
政策 5-1 身近で信頼されるまち（行財政）

職員の人材育成事業

行政課題が複雑化・多様化・高度化しており、地域課題に的確に対応できる人材育成が求められています。また、職員はこれまで以上に環境の変化に柔軟に対応し、町民の視点に立って町の課題を的確にとらえ、業務を遂行する必要があります。

町では地域課題に柔軟に対応できる職員の育成を目的に多様な研修機会を設けることや人材確保に向けた職員の募集、採用を行っています。



ここがポイント



総務課 さとう

Point 人材育成のための多様な研修

庁内研修や異業種への研修の機会を設け、行政分野に固まらない複眼的な視点を持った職員育成により組織として職員の自発性を引き出す環境作りを進めます。

未来へのステップ

地域課題に対応できる職員の育成

職員が町民ニーズに対応でき、町民から信頼される自治体を目指します。